町長コラム

「稼ぐ力」を強化するための取り組みをスタート!

海田町長　竹野内 啓佑

こんにちは。竹野内 啓佑です。海田町では、今後、小学校校舎の建替など大型事業が控える中、「稼ぐ力」の強化に取り組んでいます。8月からは「企業版ふるさと納税※」をスタート。記念すべき第1号は畝に海田店を構える株式会社サコダ車輌でした。さらに、10月からは「ネーミングライツ(命名権)」もスタート。近隣では「MAZDA Zoom-Zoomスタジアム広島」や「エディオンピースウイング広島」が有名ですが、その海田町版です。第1弾として、多世代が集う「福祉センター」と子育て拠点の「ひまわりプラザ」の2施設を対象に、現在、スポンサー企業を絶賛募集中です!

「企業版ふるさと納税」や「ネーミングライツ」への参画は、企業の皆さんにとっても地域貢献意欲を可視化できる絶好の機会。企業のイメージアップやPRにつながるよう、海田町としても積極的に広報していきますので、企業の皆さん、海田のまちづくりを一緒に進めていくパートナーとして、ぜひスポンサーに!

※企業が地方公共団体のプロジェクトに寄付することで税制優遇を受けられる制度。最大で寄付額の約9割が軽減され、実質的な企業負担が約1割まで圧縮されます。くわしくは、財政経営課(☎823-9201)まで。

町内企業の西井製作所、サコダ車輌から寄付を受納!

問 財政経営課(役場3階)
☎823-9201　FAX.823-9203

今年度も南明神町にある株式会社西井製作所より、「海田町立つくも保育所の運営や備品購入」のために、多額の寄付をいただきました。

子どもたちが健やかに育つ環境を整備するために有効活用します。ありがとうございました!

＼株式会社西井製作所の紹介／

創業100年以上の歴史を持ち、ナンバープレートや精密部品など多岐にわたる開発・製造を行っている会社です。

また、一枚の銅版を何度も叩いて作り上げる「銅蟲(どうちゅう)」と呼ばれる伝統的な技術により生まれた**伊久馬ブランドのビアカップは、G7広島サミットでの贈答品**として選ばれました。その確かな技術と丁寧な仕事で今日の海田町のモノづくりを支えています。

畝に海田店を構える株式会社サコダ車輌より、「健康で安心して暮らせるまちづくり」のために、企業版ふるさと納税を通じて多額の寄付をいただきました。

健康寿命の延伸や多様な福祉サービスの提供体制の充実などのために有効活用します。ありがとうございました!